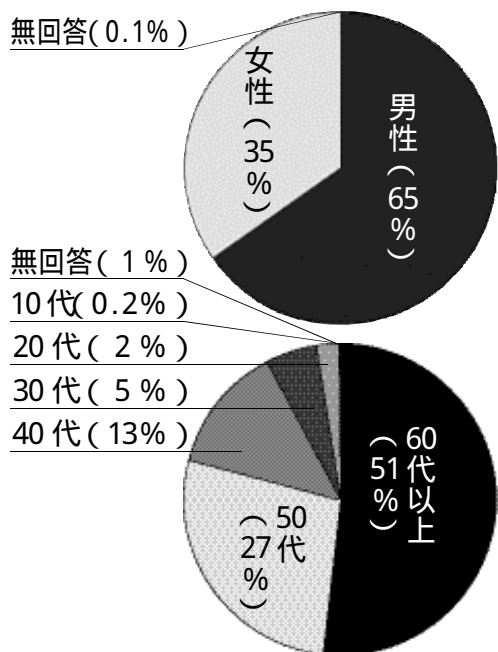


# 地上デジタル放送移行対応状況調査 および地域情報化住民意向アンケート 集計結果をお知らせします



記入した人の性別

記入した人の年齢

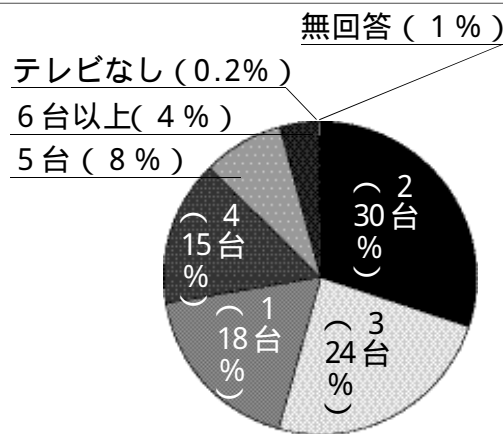
地上デジタル放送移行対応状況調査  
町内全世帯数 1549  
調査票配布数 1348  
回収総数 1238 (回収率92%)

2011年7月24日、現在のテレビ放送(アナログ放送)は電波を出すことをやめ、すべて地上デジタル放送(地デジ)に切り替わります。  
町では、まちの皆さんが混乱なく地デジに移行できるように、全世帯の状況を把握するための「地上デジタル放送移行対応状況調査」を3月に行いました。  
また、携帯電話やインターネット環境などについての「地域情報化住民意向アンケート」もあわせて行いました。  
今月は、「地上デジタル放送移行対応状況調査」の集計結果をお知らせします。

## テレビの映り具合

- ①NHK総合=よく映る(77%)、映りが悪い(19%)、映らない(1%)、無回答(3%)
- ②NHK教育=よく映る(80%)、映りが悪い(14%)、映らない(1%)、無回答(5%)
- ③日本海テレビ=よく映る(71%)、映りが悪い(23%)、映らない(2%)、無回答(4%)
- ④山陰放送=よく映る(77%)、映りが悪い(18%)、映らない(1%)、無回答(4%)
- ⑤山陰中央テレビ=よく映る(71%)、映りが悪い(21%)、映らない(2%)、無回答(5%)

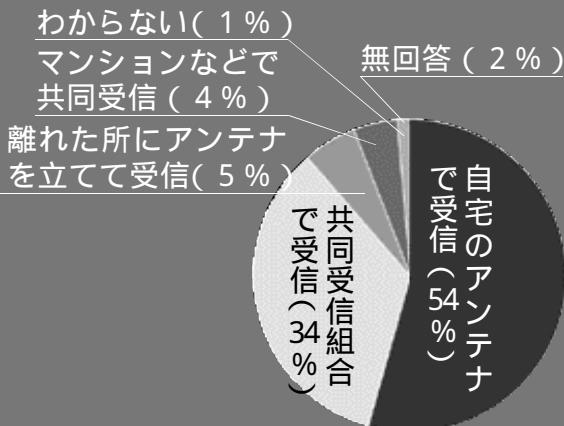
## 家庭のテレビの台数



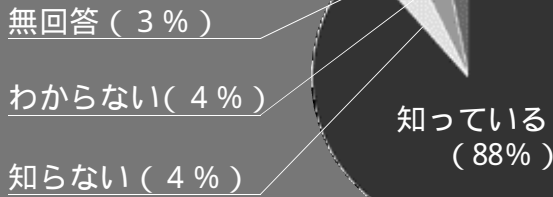
## 衛星放送の受信状況

衛星放送を受信している (50%)  
【内訳】BSアナログ放送(BS1、BS2など)を受信 = 50%、BSデジタル放送(BSジャパン、BSフジなど)を受信 = 19%、BSアナログ放送とBSデジタル放送を受信 = 19%、わからない = 7%、無回答 = 5%  
今は受信していないが、今後受信する予定である (21%)  
今も受信していないし、今後も受信しない (22%)  
無回答 (7%)

## テレビの受信方法



2011年7月の  
完全地デジ化認知度



衛星放送の受信方法

個人でパラボラアンテナで受信 (78%)  
共同受信組合で受信 (20%)  
マンションなどで共同受信 (2%)

よく見るテレビ番組(複数回答あり)

全国のニュース (82%)  
地元の天気予報 (75%)  
地元のニュース (70%)  
全国の天気予報 (63%)  
ドラマ (56%)  
映画 (53%)  
お笑い・バラエティ (52%)  
スポーツ番組 (51%)  
音楽番組 (50%)  
地元の番組 (49%)  
上位 10 項目を掲載

娯楽番組よりもニュース、天気予報が上位を占め、テレビが情報を得る身近で重要な手段となっています。次点 11 位に時代劇が 47%、また「水戸黄門」など再放送番組は 33% で、テレビを見る人のうち 3 分の 1 が再放送を楽しみに見ていることがわかりました。

CS放送の加入状況



### 集計結果まとめ

回答者の内訳をみると、半分が 60 代以上、4 分の 1 が 50 代、残りの 4 分の 1 が 40 代以下で、少子高齢化が進む状況がわかります。町内の各家庭のテレビ台数は 2、3 台が主流。受信方法は、3 分の 1 は共同受信です。個人受信でも、5% の皆さんは自宅から離れたところにアンテナを立てており、山間部の電波状況

がうかがえます。また、衛星放送は半数の家庭が受信しています。映り具合は、放送局違いはあるものの 7 割から 8 割はよく映るようですが、2 割は映りが悪く、映らないものも 1、2% あります。公共放送である NHK 総合でさえ 2 割の皆さんが映りが悪い、または映らないと我慢している状況です。

「地デジ」について知っているという認知度は 88% ですが、地デジの言葉は知っていても、内容がどこまで理解されているのかが問題となります。町では、この調査の結果を基に、総務省や県、放送事業者に働きかけ、対策を講じていきます。アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございます。

問合せ 役場総務企画課  
(電話 72 0331)

### テレビ放送についての意見・要望 (106 件)

#### 主な意見・要望

何の電波であろうと、国や行政が責任を持って全地域で映るようにすべきだ。

全地域で地デジが映るまでアナログ放送を延期してほしい。NHKは難

視聴地域をカバーしてくれるが、民放は視聴者がお金を出して映るようにしなくてはならない。良い方法はないものだろうか。

地デジ移行は、電器メーカー、放送業界の意向ばかりで国民は置き去り。

新しいテレビ・チューナーを設置する経費がない。全額補助してほしい。

家の周辺は電波が弱く、雨や風によって画面が二重に揺れたり音声が出なくなり、いらいらする。

今の時代、テレビが見られなければ高齢者には楽しみがなくなる。

放映されないテレビ朝日やテレビ東京の番組が見たい。

見たい番組が少ない。新聞、ラジオで十分。デジタル、アナログに関わらず内容がお粗末。

地デジになっても、NHKは誰もが視聴できることが基本。町も努力すべきだ。

総務省は「地デジに移行します」と言っているが、もっと意見を聞くべきだったのでは。早くにテレビを買い換えても町内で映らないなら意味がない。もっと早い対応を。

意見・要望の分類	割合
地デジ移行について	40%
受信状態について	20%
番組について	15%
町の取り組みについて	7%
NHKに対して	6%
その他	13%

次回は、インターネット・携帯電話などについての調査結果を掲載します